

第三二回 内村鑑三研究セミナーのご案内

次の要領で第三二回内村鑑三研究セミナーを開きますので、ご参集の上、お励ましいただきたく、ご案内申し上げます。

日時 二〇一七年六月一〇日（土曜日）一四時―一七時

場所 立教大学池袋キャンパス12号館 地下1階 第1・2会議室

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1（※アクセス・地図は裏面をご覧ください）

発表

「非戦主義者の戦死」精読——内村鑑三の「犠牲」——

矢田部千佳子（立教大学大学院キリスト教学研究科博士前期課程）

〔発表要旨〕

内村鑑三は、日露戦争開戦前、「平和の福音（絶対的非戦主義）」を発表し、キリスト教平和の福音をもとに開戦反対を訴えた。以来生涯一貫してキリスト教非戦の立場を崩すことはなかったが、日露戦争の最中に発表した「非戦主義者の戦死」は一見非戦の立場とは矛盾するように見える。本エッセーは度々論議の的となってきたが、よく読むと不思議な表現も多くみられる。改めて本文の精読を行い、内村の「犠牲」について考察する。

内村鑑三と天文学——明治・大正期の天文書をめぐって——

梶山義次（宮沢賢治・三春の会主宰）

〔発表要旨〕

内村鑑三は札幌農学校時代からプロクターやフラマリオンの天文書を携帯し読んでいた。アマスト大学在学中には英文で『星雲説』を認めている。その一年後の一八八七（明治二〇）年八月一日、日本で皆既日食の観測が実施された。米国アマスト大学のトッド教授が福島県白河市の小峰城跡でコロナやプロミネンスの実視観測を行った。この日は雲に遮られ、雲の切れ間から部分日食を見ただけという結果であった。ここで発表者の関心事は皆既日食ではない。内村鑑三とトッド教授との接触があったかどうか。更に一九二〇（大正九）年四月から始まる『星之友会』の前後に読まれた天文書について、その日記を参考にしながら発表したい。

司会 千葉眞（『内村鑑三研究』編集委員）

資料・通信費 五百円

主催 『内村鑑三研究』編集委員会

（荒井克浩、大山綱夫、ゾンターク・ミラ、高木謙次、千葉眞、原島正、柳父圀近）

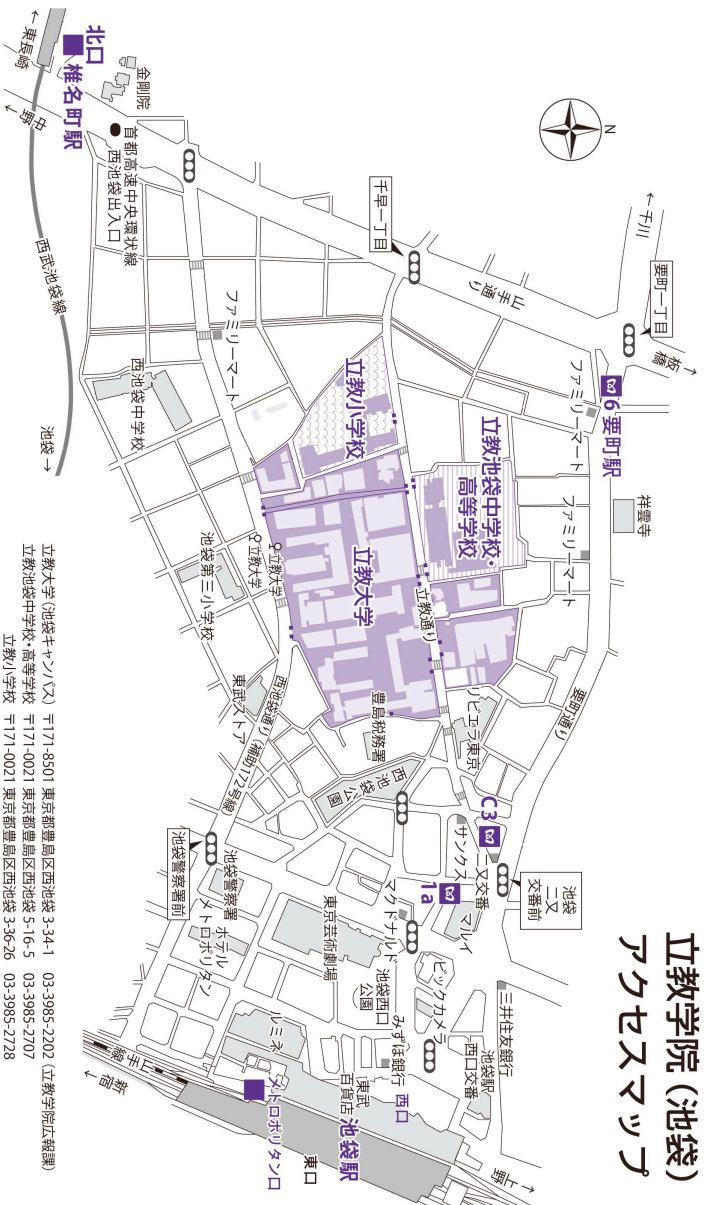
問い合わせ 千葉眞

電話 042-304-3439 Eメール chibas@icu.ac.jp

今井館教友会

電話 03-3723-5479（開館日…月水金 10時～17時）

立教学院 (池袋) アクセスマップ

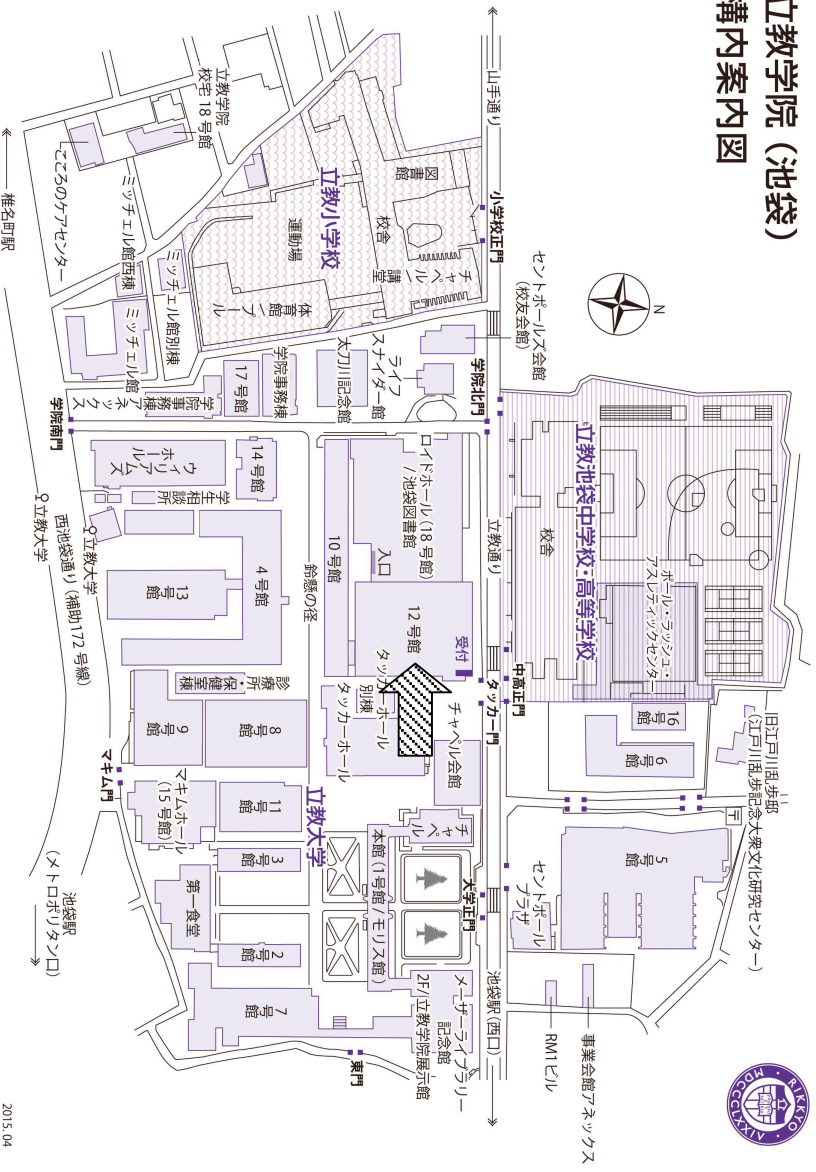


池袋 駅	<ul style="list-style-type: none"> ■ JR各線 ■ 東武東上線 ■ 西武池袋線 ■ 東京メトロ：丸の内線/有楽町線/副都心線 ■ 西口より大学正門まで徒歩約7分 	要町 駅	<ul style="list-style-type: none"> ■ 東京メトロ：有楽町線/副都心線 ■ 6番出口より大学正門まで徒歩約6分 	椎名町駅	<ul style="list-style-type: none"> ■ 西武池袋線 ■ 北口よりキヤムホールまで徒歩約12分
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	------	-----------------------------------------------------------------------------------------

立教大学 (池袋センタービル) 〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1 03-3985-2202 (立教学院広聴課)
 立教池袋中学校・高等学校 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 5-16-5 03-3985-2707
 立教小学校 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 3-36-26 03-3985-2728

2015.04

立教学院 (池袋) 構内案内図



2015.04